

インフルエンザ週報 2017年 第48週 (11月27日～12月3日)

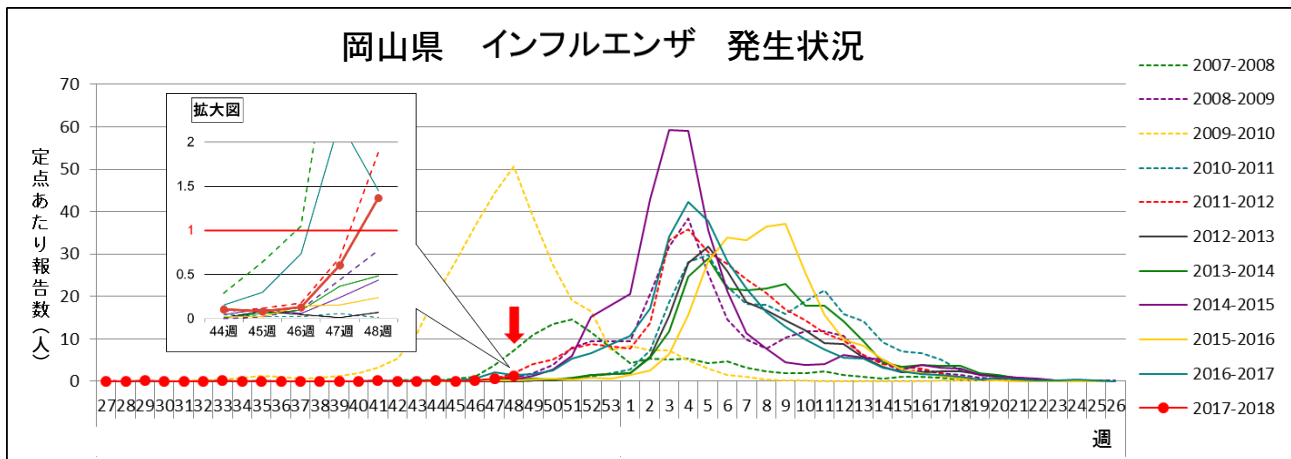
岡山県は『インフルエンザ注意報（流行シーズン入り）』を発令しました（12月7日発令）

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で115名（定点あたり1.37人）の報告がありました。（84 定点医療機関報告）
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が7施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。

【第49週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が10施設でありました。（12月4日～7日）



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で115名（定点あたり0.61 → 1.37人）の報告があり、前週より大きく増加しました。定点あたり報告数が、インフルエンザ注意報発令基準の1.00人を上まわったことから、12月7日、岡山県は「**インフルエンザ注意報（流行シーズン入り）**」を発令し、広く注意を呼びかけることとしました。地域別では、倉敷市（2.31人）、岡山市（1.91人）、備中地域（1.33人）の順で定点あたり報告数が多くなっています。真庭地域を除く全ての地域で患者の発生がありますが、特に倉敷市、備前地域、備中地域及び備北地域では、前週より大きく増加しています。第49週（12/4～）速報でも、学校等の臨時休業が10施設で報告されており、今後の患者の増加が懸念されます。県内の発生状況に注意するとともに、『外出後や食事前の手洗いを徹底する』、『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する』、『十分な睡眠を取る』など、感染予防に努めましょう。また、予防接種を予定されている方は、早めに済ませましょう。

[インフルエンザ Q&A（厚生労働省）](#)

◆◆ インフルエンザの予防接種は、お早めに！ ◆◆

インフルエンザのワクチンによる効果が現れるまで、2週間程度かかります。

本格的な流行がはじまる 12月中旬までに、予防接種を済ませることが望ましいです。

定期予防接種の対象者は積極的に予防接種を受けましょう。定期予防接種の対象者以外の方は、任意での予防接種を受けることをご検討ください。

- ・ 予防接種は発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。
- ・ 年により、流行するウイルスの型が変わるため、毎年接種する必要があります。
- ・ 13歳以上の方は、1回接種を原則としています。

定期予防接種対象者

- * 65歳以上の方
- * 60～64歳で心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害があり、日常生活が非常に困難な方

◎ワクチンの在庫および予防接種の予約等については、各医療機関にお問い合わせください。

◎定期予防接種については、接種できる期間が市町村によって異なりますので、お住まいの市町村担当課にお問い合わせください。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	115	↑	備 中	患者数	16	↑
	定点あたり	1.37			定点あたり	1.33	
岡山市	患者数	42	↗	備 北	患者数	6	↑
	定点あたり	1.91			定点あたり	1.00	
倉敷市	患者数	37	↑	真 庭	患者数	0	→
	定点あたり	2.31			定点あたり	0.00	
備 前	患者数	4	↑	美 作	患者数	10	↘
	定点あたり	0.27			定点あたり	1.00	

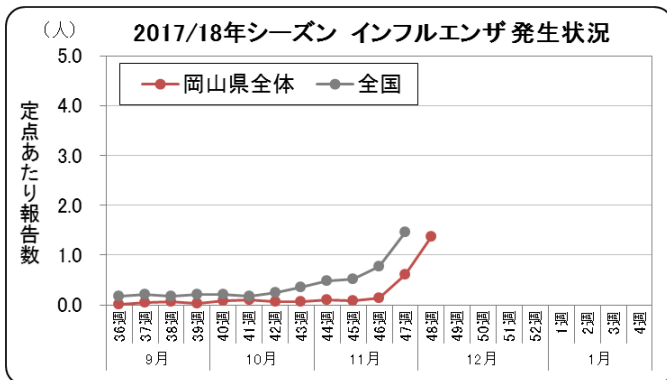
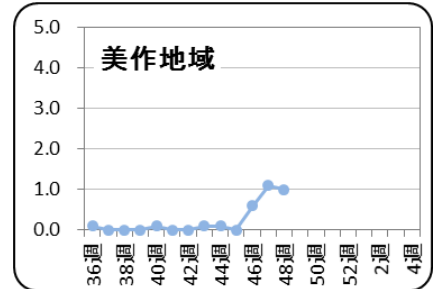
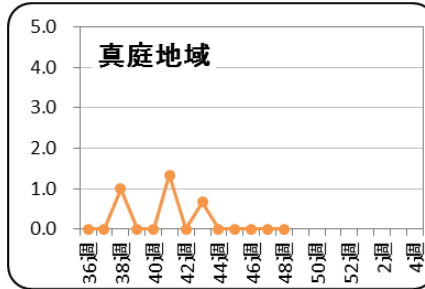
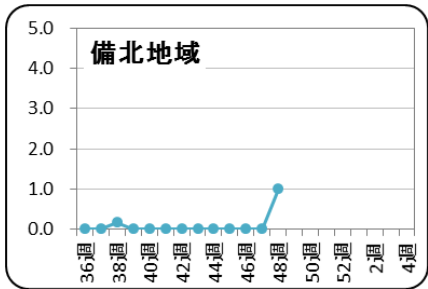
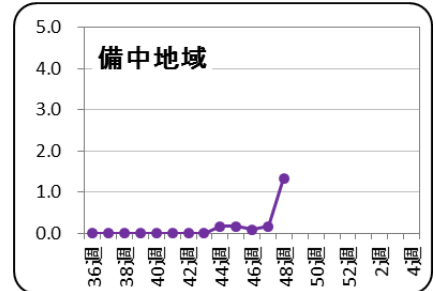
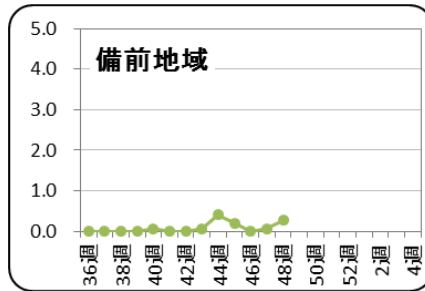
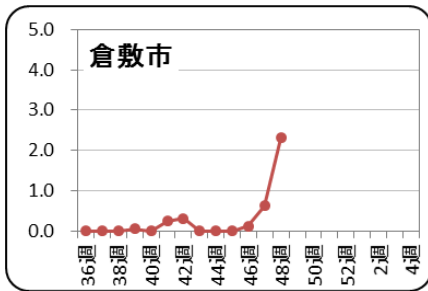
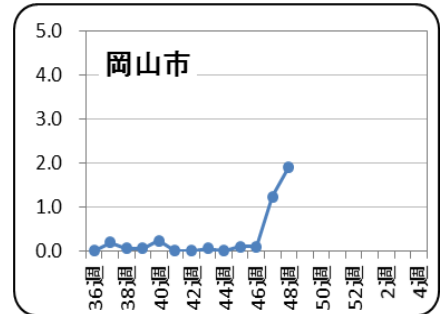
【記号の説明】 前週からの推移
 ↑：大幅な増加 ↗：増加 →：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↘：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2	
開始基準値	終息基準値	基準値	
30	10	10 以上 30 未満	
レベル1		報告なし	
基準値		基準値	
0 < 10 未満		0	

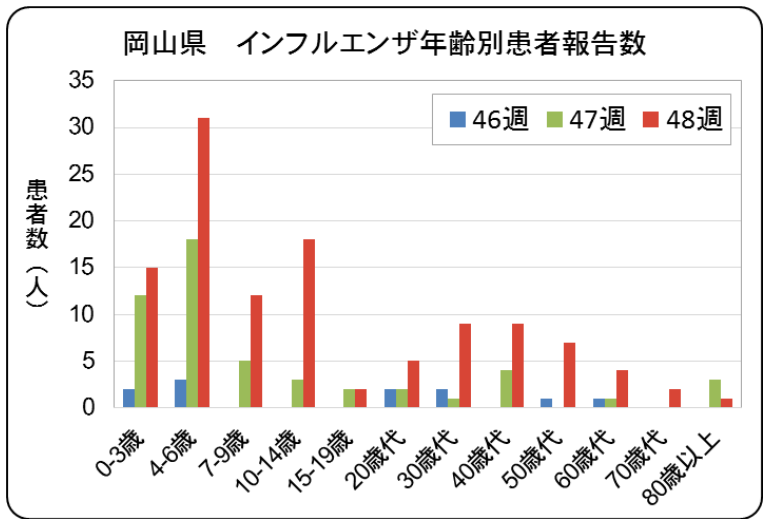
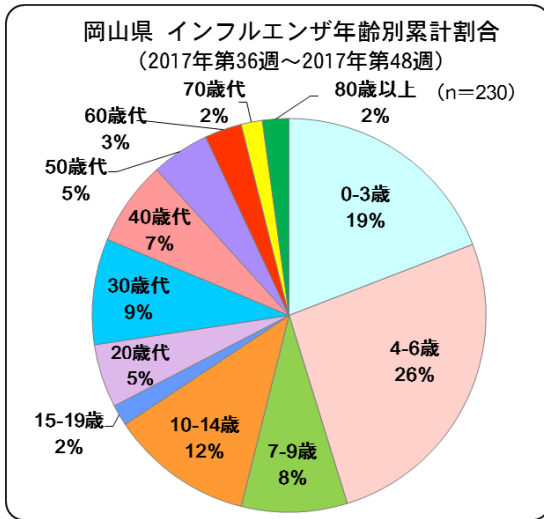


全国集計第47週（11/20～11/26）速報値によると、全国の定点あたり報告数は1.47人となり、流行開始の目安としている1.00人を上まわりました。都道府県別では、沖縄県（4.88人）、長崎県（4.47人）、愛媛県（3.39人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、全都道府県で前週の報告数よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について\(厚生労働省\)](#)

2. 年齢別発生状況

今シーズン（2017/9/4～）の年齢別累計割合は、4-6歳 26%、0-3歳 19%、10-14歳 12%の順で高くなっており、6歳以下の乳幼児が全体の45%を占めています。

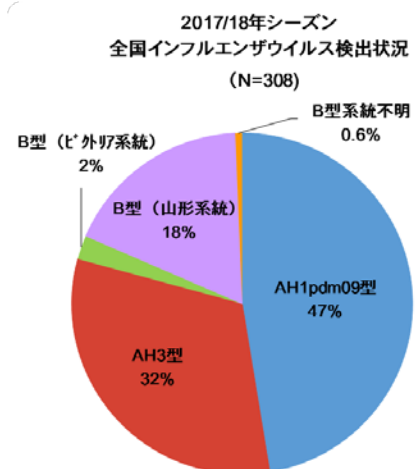
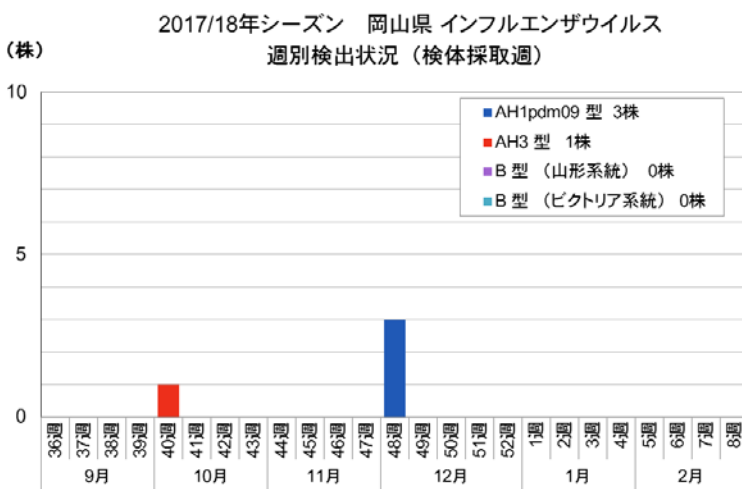


3. インフルエンザウイルス検出状況

第48週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、3株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、4株で、その内訳は、AH1pdm09型 3株、AH3型 1株となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型 47%、AH3型 32%、B型 20.6%〔山形系統 18%・ビクトリア系統 2%・系統不明 0.6%〕が検出されています（12月1日現在）。

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2017年第48週(11/27～12/3)	2017/11/28	岡山市	小学生	男	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2017年第48週(11/27～12/3)	2017/11/28	岡山市	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2017年第48週(11/27～12/3)	2017/11/28	岡山市	小学生	男	集団発生事例

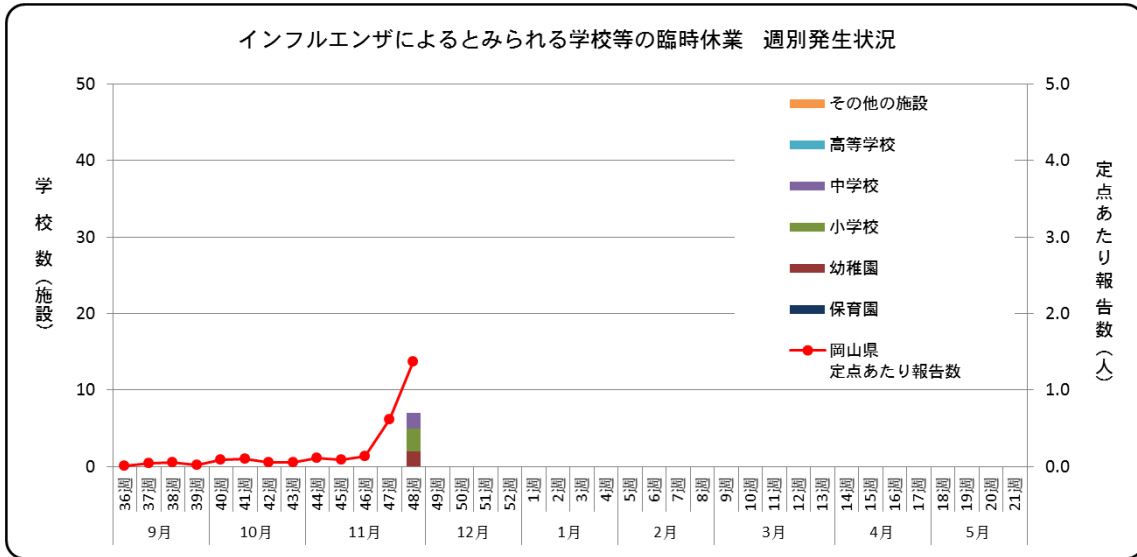


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が7施設でありました。

【第48週 臨時休業施設数】

▽岡山市 4 ▽倉敷市 3



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	96	96	71	71	7	7	—	—	—	—	7	7	H29.11.27
岡山市	71	71	52	52	4	4	—	—	—	—	4	4	H29.11.27
倉敷市	25	25	19	19	3	3	—	—	—	—	3	3	H29.11.27
備前地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備中地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備北地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真庭地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美作地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2) 臨時休業施設数の内訳

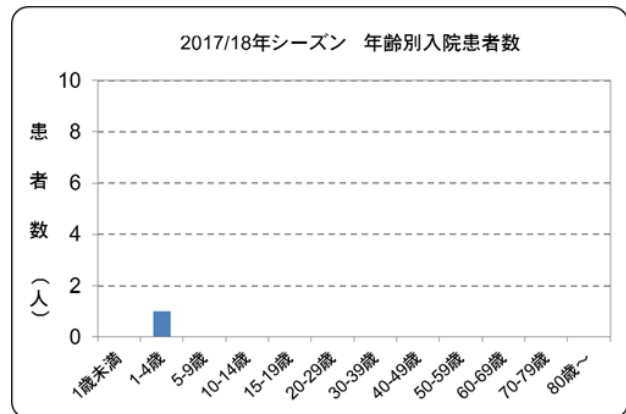
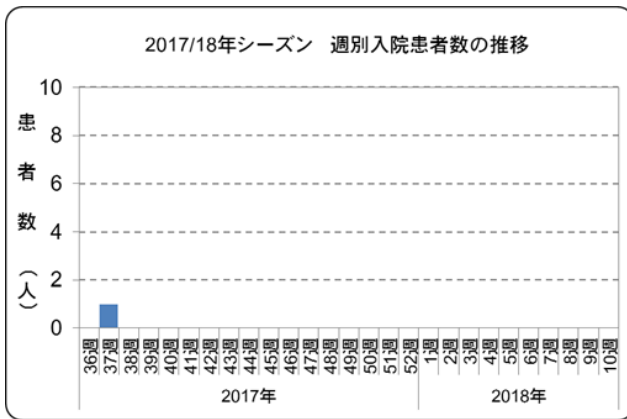
第48週：7施設

累計：7施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	2	2	3	3	2	2	—	—	—	—

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。



【2017年9月4日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
入院患者数		1											1
ICU入室 *		1											1
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *		1											1
頭部 MRI 検査(予定含) *		1											1
脳波検査 (予定含) *		1											1
いずれにも該当せず													

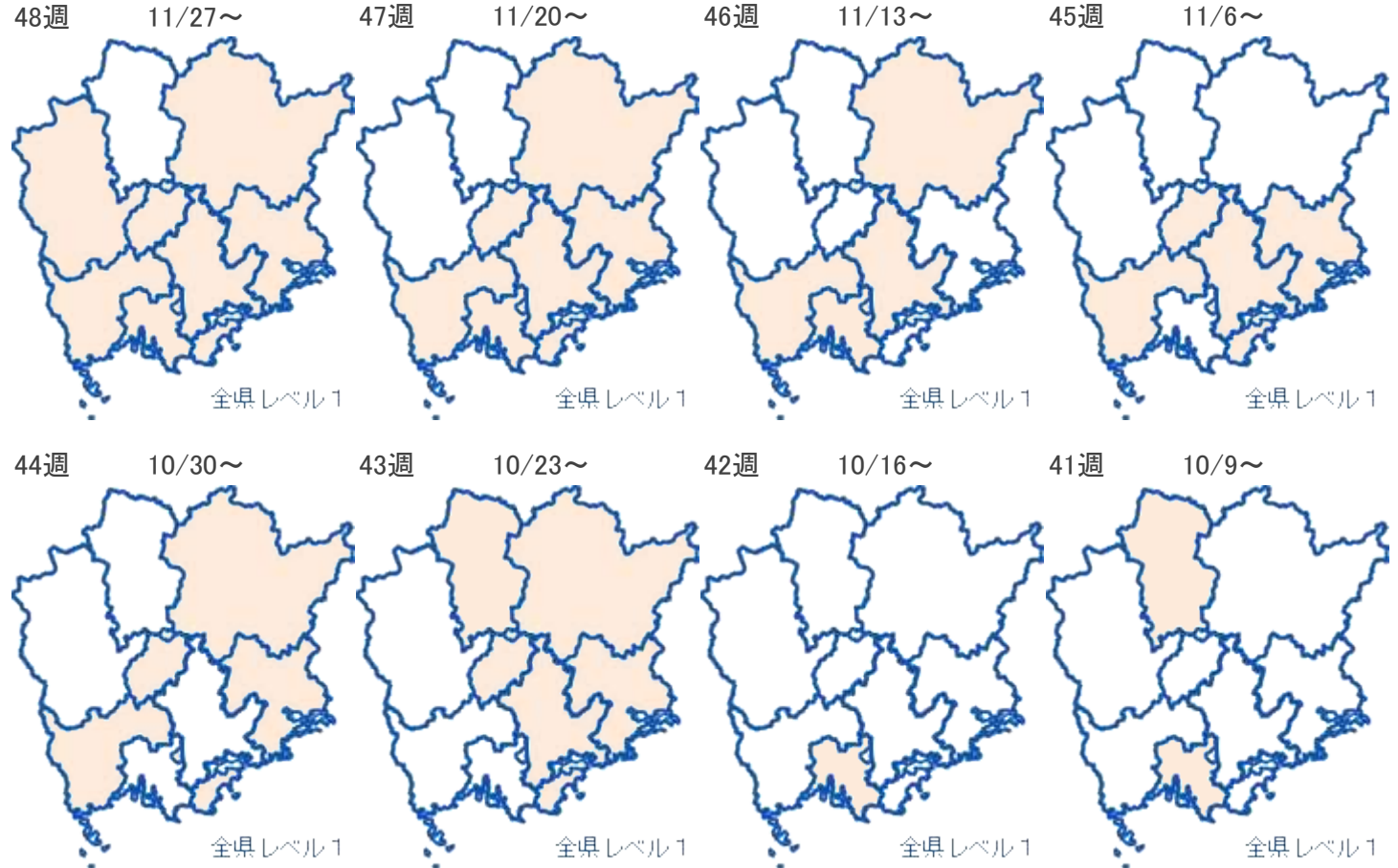
* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 48週

2017年12月5日

16:44:09



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。